

皆さん、おはようございます。新型コロナウイルス感染数が連日過去最高となっています。本校でも、学級閉鎖のクラスができました。今日はリモートでの終業式となりますが、1学期を振り返ってみようと思います。1年生は、高校生として新しい生活が始まり、あっという間の4カ月だったのではないかと思います。私は、始業式で皆さんに2つのことをお願いしました。1つ目は、常に人に迷惑をかけず、人を敬い、気遣いのできる行動をとること、2つ目は、自分はこれができると自信を持って言えるものを持ってほしいということでした。

まず、1つ目についてです。自転車の乗り方や電車・バス内でのマナーなど交通規則や法律を守り、社会の一員として行動できましたか。独りよがりな発言や行動はなかったでしょうか。体育祭や球技大会の感想を読むと、友達への気遣いがかなりできてきたと思いました。しかし、SNSの使い方については、まだ課題があります。送られる相手の気持ちを考えて使ってください。2つ目についてです。家庭科の年度当初の授業で高校生活の目標を短冊に書きましたね。自分が何を書いたか覚えていますか。昨年度も、全員の目標を見ました。来校したお客様も立ち止まって見てくれます。一番多いのは、「勉強を頑張る」、次いで「遅刻をしない」、「人間的に成長する」でした。皆さんがこの目標を達成できれば、学力が身につく、自信をもってこれができるようになったと言えるものができる、つまり、社会が求める人材になれるということになります。ぜひ実現させてください。

今学期も、一人一人の成績を見ました。コツコツ努力して勉強の成果が確実に出てきている人がいることは、大変うれしく思います。更に、授業以外でも、先程表彰した硬筆展、漢字検定、部活動での活躍もあり、自分に納得いくまで取り組んでいる様子は大変素晴らしいと思います。

図書館の本を借りた冊数は、1学期最も多かった人は7月20日現在で105冊です。ちなみに昨年度は168冊でした。司書さんがGoogle Classroomでも図書館を利用しやすいように情報を提供しています。夏休みは、本や新聞をもっとたくさん読んで、日本だけでなく世界で起こっていることにも関心を持ち、知識を広げて、人間的にも成長してください。

さて、3年生はいよいよ進路実現に向けて活動が始まりました。1年後の自分の理想の姿を想像しながら、面接練習を何回もやって、会社や進学先の見学や本番の試験に向けて一生懸命取り組んでください。埼玉労働局が昨年11月の高校生就職面接会に参加した事業所を対象としたアンケートによると、高校生に求めている能力は、「コミュニケーション能力」が一番多く、続いて「協調性」、「基本的な生活態度」、「積極性すなわちチャレンジ精神」です。逆に不採用とする主な理由は何だと思いますか。それは、「やる気・意欲が感じられない」、「挨拶ができない」、「欠席が多い」ことです。大学生や専門学校生に求める能力も同じです。大学生や専門学校生においては、更に専門性を生かして自ら考え行動できる能力も高く評価されます。進学を希望する人は、このことも念頭に置いてください。

では、コミュニケーション能力とは何でしょうか。具体的に言うと、人の話をよく聞き理解できる、自分の考えを説明できる、自分からしっかり挨拶ができる力です。上尾橋高校では、授業や学校行事、クラスの活動を通して、皆さんがこれらの力を身に付けられるように先生方が内容を考えて実施しています。人との関わり合いがうまくできるようになると、学校生活が楽しくなってきます。お互い質問したり、教え合ったりして、勉強の内容がわかり力をつけていくことも実感します。1学期の行動を振り返り、2学期はワンステップ上の自分を目指してください。

2学期は、学校行事では橋祭、3年生は受験、2年生の修学旅行と大切な行事があります。夏休み中は緊急事態宣言が出た時のように気持ちを引き締めて、不要不急の外出を控え、手洗いや咳エチケットを徹底するとともに、黙食、換気などあらゆる感染予防対策を行ってください。

そして、健康に留意し、事故なく、充実した時間を過ごしてくれることを願い、終業式の校長講話とします。